

なかしべつ町民活動ネットワーク

2024年度事業報告書

1 2024年度の実施事業

■ 2024 年度の活動概要

「中間支援」の活動が伝わり、新たなステップへの足がかりとなる 1 年になりました。昨年度実施した「Happy ぼうさいプロジェクト」の継続に加え、町主催の対話の場に町民ファシリテーターが参画する回数が増えました。これまでの取り組みを全道・全国向けに発信する機会が与えられ、そこからさらに町民活動団体の情報をまとめるサイトの作成や寄付金の打診など、町外からの支援を得て、今まで以上の広がりを得ることができました。

※定款上の事業内容は下記のとおりです。

報告は事業ごとに整理していますが、一部複合的に関わることもあります。

第5条 この団体は、第3条の目的を達成するため、非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1) 町民活動団体及び町民の町民活動支援に関する情報の収集及び提供事業
- (2) 町民活動団体及び町民の町民活動支援に関する調査及び研究事業
- (3) 町民活動団体及び町民への町民活動支援事業
- (4) 前各号の事業に附帯する事業
- (5) その他、この団体の目的を達成するための事業

※文中の「町民」という言葉は、団体名「なかしべつ町民活動ネットワーク」の英訳（Nakashibetsu Citizens Activities Network）で使用している、社会へ主体的に参加する「Citizen（市民）」という意味で使用しています。

(1) 町民活動団体及び町民の町民活動支援に関する情報の収集及び提供事業

■ 町民活動団体リスト作成・団体情報発信

2016 年の設立時から収集していた町民活動団体リストをもとに、「なかしべつボランティア＆サークル活動ガイド」というウェブサイトができました。

<https://n-tsunapro.jimdofree.com/>

北海道 NPO サポートセンターのご紹介で、三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング株式会社の令和 6 年度社会福祉推進事業「地域共生社会の普及促進のための中間支援のあり方に関する調査研究事業」のモデル事業としてつくられました。

打ち合わせには中標津町政策推進課協働推進係を中心に、福祉課、介護保健課、中標津町社会福祉協議会にも入っていただき、団体情報やボランティア募集を行うページの土台ができました。

2025 年度には町民活動団体として登録している組織事務局等のご協力をいただいて案内をお送りし、希望する内容を確認した上で順次掲載します。



■ 団体活動訪問

イベント訪問、個人・団体とのやりとりを日常的に行ってています。外部講師を町内・根室管内の学校・組織への紹介や、大学の課外活動グループの希望に合致する町内組織の検討、道内企業から町内企業への紹介など、町民活動団体だけではなく、企業等への対応も行いました。今年度は、進学先で団体をつくった大学生からの問い合わせもありました。

■ 統計データを活用したグラフの作成と提供

これまでの蓄積をもとに、10月には「2024年度全道中間支援センター研修会 in 札幌」でみなみ北海道地域づくりサポートセンターの丸藤競代表と「中間支援での『データ』の使い方」の講演を行いました。

また、地域づくり団体として参画している中標津町生涯学習委員会では、社会教育施設の来館者数と利用者の声をもとに、空調設備（エアコン）の設置を後押ししました。

■ ウェブサイト

地域行事予定表をトップページに置き、最新の情報はFacebookへ掲載しています。

■ CANPAN ブログ

以前はイベント告知や助成金を受けた活動など、活動の記録・保存に活用できる情報を掲載していましたが、投稿はFacebook中心になり、更新をしていません。

■ Facebook ページ

Facebookインサイトの仕様変更で、これまでと指標が変わっています。

◇フォロワー 766人（前年度713人→53人増加）

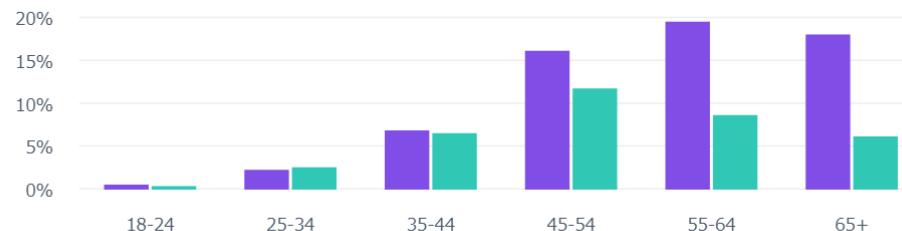
女性 36.2% 男性 63.8%

標津郡 207人 札幌市 115人 鈎路市 36人 野付郡 34人 根室市 20人 横浜市 14人

◇リーチ（投稿を1回以上見た人）843人

年齢と性別

■ 男性 63.80%
■ 女性 36.20%



■ note

独自に作成した、中標津町の統計を掲載しています。今年度の新規掲載はできませんでしたが、協力者から閲覧したという声があり、団体が持つ視点を伝えるのに役立つと実感しました。

(2) 町民活動団体及び町民の町民活動支援に関する調査及び研究事業

■ 対話による協働のまちづくり事業

◇前年度の講座で町民ファシリテーター（以下 町民F）が40人に増えました。

◇「中標津町自治推進会議」（協働推進係担当）で町民Fの町制度化に向けて検討を続けた結果、「対話による協働のまちづくり」協定書の締結を目指すこととなりました。

◇行政主催の話し合いの場には、「わかものまちづくりフォーラム（政策推進課 企画調整係）」「まちづくり町民会議 男女共同参画編（協働推進係）」「地域福祉計画策定ワークショップ（福祉課）」へ町民ファシリテーター（町民F）の派遣を行いました。「次年度はもっと早い打ち合わせから参画したい」という町民Fも現れ、自分ごと捉えて活動する町民の自治に手応えを感じ始めています。地域福祉計画策定ワークショップは、担当者が昨年度の町民ファシリテーター養成講座に参加してくれていたため、話し合いがスムーズでした。また、別部署の経験者に入ってくれることで計画の位置付け、今回話し合う内容の範囲が整理できました。

◇「まちづくりを考える懇談会」は参加者層が変わりました。市街地は人数が少ないのが課題ですが、膝を寄せての話し合い、丸山小学校の授業や、次年度の「しるべカフェ」がここから生まれました。計根別では活発な意見交換が行われたことから“計根別振興計画”的動きが出てきました。

◇しるべつなぎ会・町教委主催「中標津町文化財フォーラム 2024」では、パネルディスカッションの進行を飯野が担当しました。

◇何年も続けていると、役場職員が進め方を知ることでワークショップの目的がよりハッキリとし、何度も経験することで応用や新しいアイディアが生まれ、よりよい話し合いの場になってきているのを実感しています。

◇N-CAN の事業ではありませんが、協議会委員中 3 名が町民ファシリテーターの旭ヶ丘学園学校運営協議会（中標津東小・広陵中）では「あさひがおかげうさいミーティング」が行われ、小中学生・教職員・保護者・地域住民 27 名で、小学校区の防災対策について話し合いました。この話し合いを次年度東小の授業に導入していく予定です。このように、町内の普段の話し合いに変化が起きていくことを期待しています。

No.	実施時期	事業名	実施場所	備考
1	9月 13 日	わかものまちづくりフォーラム (主催 政策推進課 企画調整係)	文化会館	本間
2	9月 26 日	ナカシベツ大学「格子状防風林の自然と人との関わりについて」(依頼 町教委 学芸係)	文化会館	佐々木 飯野 (千野)
3	11月 10 日	まちづくり町民会議 男女共同参画編 (主催 政策推進課 協働推進係)	経済センター	本間・飯野
4	11月 22 日 12月 6 日	まちづくりを考える懇談会 (主催 政策推進課 協働推進係)	文化会館 交流センター	本間
5	12月 14 日	中標津町文化財フォーラム (主催 しるべつなぎ会・町教委学芸係)	文化会館	飯野
6	1月 19 日	あさひがおかげうさいミーティング (主催 旭ヶ丘学園学校運営協議会)	IT 専門学校	本間 (松田・小柳)
7	2月 21 日	地域福祉計画策定ワークショップ (主催 福祉課 社会福祉係)	町役場	本間 飯野



わかものまちづくりフォーラム



まちづくりを考える懇談会

■ 町民活動・町内会活動支援への調査及び研究事業

昨年度ふくおかNPOセンターの打診で行った「Happy ぼうさいプロジェクト」は、名称を引き継ぎ使用する許可を得て、今年度も3月に実施しました。地域防災リーダーの自主組織設立のきっかけになるよう釧路市防災士ネットワークの小野信一代表を招いて取り組みを伺い、小学校区で必要と思っていること、取り組みたいことの意見交換を行いました。

しるべつなぎ会の活動においては「“文化財”とは、人が歴史の中で作り出した価値ある財産」であることを念頭に、先人が創り出した有形無形の文化をリスペクトし、未来へ引き継ごうとしている“人”に焦点を当てて動画を作成しました。

No.	実施時期	事業名	実施場所	備考
1	3月2日	Happy ぼうさいプロジェクト (主催 N-CAN・防災係、後援 福祉課・社協・全町連)	町役場	本間・佐々木 飯野
2	通年	しるべつなぎ会の活動動画作成	町内	本間



Happy ぼうさいプロジェクト



しるべつなぎ会の活動動画作成

◇その他活動支援

No.	事業時期	実施名	実施場所	備考
1	通年 (月1回)	みんなの景観なかしへつプロジェクト	オンライン 伝成館・計根別	新谷・佐々木 飯野・本間
2	12月7日	道東の地域教育フォーラム (道東の地域教育をつくる会)	北海道教育大 釧路校	本間
3	通年 (月1回)	しるべつなぎ会 (町教委 学芸係)	町役場	飯野(監事) 本間

■ 講演依頼等への対応

9月の公開シンポジウムがきっかけで北海道NPOサポートセンターのご紹介があり、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の令和6年度社会福祉推進事業「地域共生社会の普及促進の中間支援のあり方に関する調査研究事業」の協力を受けました。

そして長年の課題であった、町民活動団体を見る化する「なかしへつボランティア＆サークル活動ガイド」ができました。

No.	事業時期	実施名	実施場所	担当
1	4月26日	スマホ教室 (主催 根室地区身体障がい者福祉協会)	総合福祉センター	本間
2	9月17日	新しい中間支援機能に関する研究会 公開シンポジウム (主催 中間支援機能に関する研究会)	札幌市内	本間
3	10月20日	全道中間支援センター 研修&交流会 「中間支援における「データ」の使い方」 (共催 全道中間支援センターグループ 北海道立市民活動促進センター)	札幌市内	本間
4	11月12日	弟子屈高校2年生 高齢者向けスマホ教室に向けて (主催 弟子屈町商工会)	弟子屈高校	本間
5	2月20日	丸山小学校 教職員研修 (主催 丸山小学校)	丸山小学校	本間 (松田・河西)
6	3月21日	【地域共生社会モデル事業】成果報告会 (主催 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)	札幌市 オンライン	本間

◇会議等参加状況（第1項～第5項）

「なかしへつ町民活動ネットワーク」で参加している会議

No.	事業時期	実施名	実施場所	備考
1	5月29日	中標津町自治推進会議	町役場	本間(会長)・飯野
2	6月18日	北海道中標津農業高等学校評議員会	農高	本間
3	6月20日	全道NPO支援センターMTG	オンライン	本間
4	6月28日	中標津町生涯学習委員会	町役場	本間
5	7月9日	根室管内地域いじめ問題等対策連絡協議会	根室教育局	本間
6	7月15日	道東の地域教育をつくる会	オンライン	本間
7	7月26日	中標津町自治推進会議	町役場	本間・飯野
8	7月30日	北海道地域学校協働活動推進会議	オンライン	本間
9	8月8日	道東の地域教育をつくる会	オンライン	本間
10	8月21日	全道NPO支援センターMTG	オンライン	本間
11	8月26日	道東の地域教育をつくる会	オンライン	本間

12	9月25日	中標津町自治推進会議	町役場	本間・飯野
13	10月3日	道東の地域教育をつくる会	オンライン	本間
14	10月25日	中標津町外部評価委員会	町役場	本間(副)・飯野
15	11月11日	中標津町子ども・子育て会議	町役場	本間(副委員長)
16	11月14日	道東の地域教育をつくる会	オンライン	本間
17	11月20日	中標津町自治推進会議	町役場	本間・飯野
18	11月28日	道東の地域教育をつくる会	オンライン	本間
19	12月6日	中標津町外部評価委員会	町役場	本間・飯野
20	12月6日	中標津町総合戦略推進委員会	町役場	本間
21	12月20日	全道NPO支援センターMTG	オンライン	本間
22	1月24日	北海道地域学校協働活動推進会議	オンライン	本間
23	1月29日	地域福祉計画策定委員会	町役場	本間
24	2月3日	中標津町外部評価委員会	町役場	本間・飯野
25	2月6日	北海道中標津農業高等学校評議員会	農高	本間
26	2月17日	中標津町自治推進会議	町役場	本間・飯野
27	2月25日	根室管内地域いじめ問題等対策連絡協議会	根室教育局	本間
28	2月28日	中標津町外部評価委員会	町役場	本間・飯野
29	3月17日	中標津町生涯学習委員会(大雪で書面)	町役場	本間
30	3月18日	中標津町自治推進会議	町役場	本間・飯野
31	3月24日	地域福祉計画策定委員会	町役場	本間
32	3月25日	北海道地域学校協働活動推進会議	オンライン	本間
33	3月27日	中標津町総合戦略推進委員会	町役場	本間(副委員長)
34	3月28日	中標津町子ども・子育て会議	町役場	本間

■ 研修受講

コロナ以来オンライン研修が増えました。単独で受講したものもあれば、役場の担当課・係と一緒に受講したものもあります。

市民活動団体・NPO経営者育成講座を受講したことで、労働金庫連合会「働く人と子どもの明日を応援プロジェクト」の寄付が決まりました。

No	事業時期	実施名	実施場所	担当
1	7月24日 8月7日 8月21日 9月4日 9月18日 10月2日 10月16日	市民活動団体・NPO経営者育成講座	オンライン	本間

2	4月 11 日	地域の学びとコミュニティデザインについて考える夜	オンライン	
3	4月 22 日	北海道未来セミナー牧之原市の市民ファシリテーター養成の実践に学ぶ～行政・議員の現場から見えてきたもの～	オンライン	
4	4月 24 日	令和6年能登半島地震 被災地支援活動報告会	オンライン	
5	5月 27 日	ひろがる被災者支援一災害時のコーディネーションを学ぼう		
6	5月 30 日	自治体のこども計画策定とこどもの意見反映～放課後の居場所づくりはどう変わる？～		
7	6月 29 日	「市民立」の学校をつくったNPOの挑戦 まおいに学ぶ地域と教育		
8	7月 23 日	ともしび・NPOスクール 「NPO支援コース」		
9	7月 27 日	備中で暮らす匠への「聞き書き」	オンライン	
10	8月 9 日	市民活動スタッフ養成講座 NPOの基礎／協同で仕事をおこす／講師によるトークセッション		
11	8月 29 日	地域と学校の連携推進協議会		
12	10月 9 日	全道地学協働セミナー		
13	10月 15 日	最先端の課題を通して考える協働 「孤独・孤立対策」		
14	10月 20～21日	全道中間支援センター 研修&交流会	札幌市内	
15	10月 29 日	地域コーディネーター研修講座	札幌市内	
16	11月 2 日	地域づくり研修会	根室市 福祉会館	本間
17	11月 6 日	孤独・孤立対策官民連携 プラットフォーム		本間
18	11月 21 日	市民活動スタッフ養成講座	オンライン	本間
19	11月 21 日	市民活動ステップアップ講座		本間
20	2月 15 日	真冬の避難所体験	町交流センター	佐々木 本間

◇訪問・交流・対応

No.	事業時期	実施名	実施場所	備考
1	6月4~5日 7月17~19日 2月13~15日	日本医療大学 橋本達志助教 来町	根室管内	本間
2	12月10日	特定非営利活動法人いきたす 江口代表理事 来町	町内	本間
3	7月29日 2月19日	スタートアップ北海道 白川 努氏 来町 (スマート農業共同体事務局員)	町内	本間
4	8月26日	旭川市立大学「ルーラル・ナーシング研究会」 町民との交流	町内	本間
5	9月 9~10日	NPO 法人お助けネット 中谷通恵 代表	町内	本間
6	11月1日	みなみ北海道地域づくりサポートセンター 丸藤 競 代表理事	根室市	本間

◇その他

(4) 各種相談業務受付状況（第1項～第5項）

町民活動団体の運営や任意団体の立ち上げ、個人のボランティア活動参加等の相談、関係行政機関や各種団体、企業等との協働に関する相談・コーディネート等隨時情報提供を行いました。

No.	事業名	実施時期	事業内容
1	団体問い合わせ	通年	なかしべつ町民活動ネットワークの利用
2	活動団体紹介	通年	町民活動団体の活動内容の紹介や、より良い活動のための団体を紹介
3	任意団体設立相談	通年	任意団体の設立について
4	法人格設立相談	通年	法人化について
5	会計相談	通年	団体の運営に必要な会計について
6	運営やマネジメント等 相談	通年	団体の運営について
7	助成金情報	通年	助成金の選び方、申請書の書き方をアドバイス
8	その他	通年	その他必要な事柄で町民活動を支援

2 庶務の概要

■ 理事会

対面：4/9、6/10、9/12、11/26、1/27

その他、常時 Facebook メッセンジャーグループ内で実施

■ なかしべつ町民活動ネットワーク会員（2025年3月31日現在・敬称略）

正会員 個人：5名 ／ 賛助会員 個人：7名

正会員 本間 玲子・新谷 利香・佐々木 優・高橋 敬子・飯野 哲弥

賛助会員： 東田 秀美・植田 曜・小柳ひろみ・阿部 隆弘・石本 佳子

細谷 俊輔・佐藤真理子

■ 寄付をいただきました

コピー用紙 A4 500枚×10包入（飯野哲弥さんから）